明治四十二年二月十三日（土曜日）　第三十三號　（一）
（毎月一日、十一日、廿一日及祭日の翌日休刊）

京城新報

●平壌小觀（下）

▲小社會の半面觀

平壌大同館に於て記之　京城 岑城生

（二）平壌「サラミ」の迷信……

東京近の一例

平壌「サラミ」は劣等なる宗教に支配せられて居る箇は單に平壌のみには限らぬが其幼稚なる宗教が如何計り韓國の社會開發に害毒を與へつゝあるかは今事新らしく我輩が喋々する迄もなひ事ゞが在韓本邦の宗教家と稱するものは少し「サラミ」の傳導に一機軸を出して背ふ輩には行くまひか

牡丹台の上に登て眺望すると平壌市街は宛然船の形になつて大小の家屋は舟中の人の如くに見ゆるので平壌「サラミ」は市中に井を堀れば舟底に栓を穿つと同樣必らず其舟は覆沒し平壌市街は大同江の水に網せられ衰微すると免れなひと云ふ樓な事で市人は從來決して市中に井を堀らず遠近皆大同江の流水を酌で用を辨して居るが近來邦人の增加するに從ひ何處も彼處も非だらけとなつたので市民は非常に憂慮して居るとの事だ

又牡丹台の一角大同江支流の廻る處一島嶼ありて恰かも婦人の陰部の樣になつて居る市人は平壌に女が多く生れるのは天が此島を保護するのだと云て居る舟の形陰部の形まさか改造も出來まひが

（四）平壌「サラミ」の勇敢……

後世恐らくは

箕子が都したと云ふ頃の平壌「サラミ」は頗る兇猛で丸で獅子が熊かの樣だつた相だ箕子は之を憂ひ「サラミ」の心を柔和ならしめんとして一法を制定した夫れは一般に素燒にした陶器の罐り物を用ゆることし若し喧嘩口論して其爭ひ物を破損したら嚴刑に處すると云ふ樣な滑稽な律令だ夫れと前後して各戸に楊柳を植へさしたと云ふのも畢竟兇猛なる人心を和らげんとした者の結果である箕子の滑稽な律令は名案であつた其後段々平和な社會となつたと云ふことだがまだ〳〵三韓の頃迄は隨分猛惡な元氣が保たれてあつた帝に北の方滿人と戰ひ南の方扶餘と戰つて敗れを取らぬ其慓悍の氣象が續いて今に至り南部各地の「サラミ」に比ると一般に元氣がある從來の韓兵中でも平壌兵と云つたら全韓中の衆ら者であつた

今回の奉迎に平壌及地方各部より六千餘の學校生徒が集まつたと大本營書記官の話であつたが之等の生徒が各々列を揃へて市中を練り廻つたが一齊に黑服を着け國旗を右手にして其活潑な擧動は南韓地方の學生の比でなひ夫れに一つ缺點が異樣に感じたのは南韓地方では各戸日韓の國旗を交叉し學生に至る迄日韓の國旗を携へて居たのが平壌では日の丸旗丈は持たぬ開けは義州邊でも學校教師が日本の國旗を持たせる理由がなひと云て拒んだ相だ實に頑迷無禮な振舞ひである、チュ〳〵ッと云つたのは、落ちた時

佐倉宗吾

（四）

眞龍齋貞水講演

でなひか之等の學生が漸く文明の教育を受け頭腦が妙に大きくなり過ぎたら最早日本の御世話にやなりませぬと云ひ出しはせまひか後世恐るゝ可し（完）

寄書

●過きたるは猶及はざるが如し（上）

二十四乘生投

京童諸と曰く朝鮮に過ぎたるもの三つあり伊藤公爵の統監と長谷川將の軍司令官と佐藤博士の大韓醫院長と

大日本憲法の編制者東洋の大政事家を以て自ら任ずるも大勳位公爵七十の老軀を提げて猶精力絶倫となる實に過ぎたるもの、隨一なり威風堂々幾萬の貔貅を滿洲の野に叱咤して唯其名を聞くも猶能く兒の泣を停むる當年の鬼將軍暴徒と稱する烏谷の草賊に對する是又實に過ぎたるもの、最たり天下の名手斯界の泰斗死せるを活し枯骨に肉つくるも敢て難しとせざる佐藤博士草根木皮の域を脫せざる未開半化の人種に隱れ是又過ぎたりと云ふべし京童の風評大に首肯するに足る今や長谷川將軍已に去り佐藤博士將に去らんとし伊藤統監亦去らんとするの時に當て將軍去つて暴徒今猶鎭定するに到らず將軍の威望よく宮中を壓するも其暴徒に及ぼす效果に甚だ微々たるものに似たり佐藤博士去らんとして既に院長を辭す大韓醫院は烏頭山上巍然として雲表に聳ゆ殊瓦の建物優に溫突の韓人を藪かに足ると雖も院內の整理一般醫術の普及果して能く自他を滿足せしめしか起死回生の妙手其德化の及ぶ處甚だ大ならざるを慨みとす

寄書

●過きたるは猶及はざるが如し（上）

二十四乘生投

京童諸と曰く朝鮮に過ぎたるもの三つあり伊藤公爵の統監と長谷川將の軍司令官と佐藤博士の大韓醫院長と

大日本憲法の編制者東洋の大政事家を以て自ら任ずるも大勳位公爵七十の老軀を提げて猶精力絶倫となる實に過ぎたるもの、隨一なり威風堂々幾萬の貔貅を滿洲の野に叱咤して唯其名を聞くも猶能く兒の泣を停むる當年の鬼將軍暴徒と稱する烏谷の草賊に對する是又實に過ぎたるもの、最たり天下の名手斯界の泰斗死せるを活し枯骨に肉つくるも敢て難しとせざる佐藤博士草根木皮の域を脫せざる未開半化の人種に隱れ是又過ぎたりと云ふべし京童の風評大に首肯するに足る今や長谷川將軍已に去り佐藤博士將に去らんとし伊藤統監亦去らんとするの時に當て將軍去つて暴徒今猶鎭定するに到らず將軍の威望よく宮中を壓するも其暴徒に及ぼす效果に甚だ微々たるものに似たり佐藤博士去らんとして既に院長を辭す大韓醫院は烏頭山上巍然として雲表に聳ゆ殊瓦の建物優に溫突の韓人を藪かに足ると雖も院內の整理一般醫術の普及果して能く自他を滿足せしめしか起死回生の妙手其德化の及ぶ處甚だ大ならざるを慨みとす

佐倉宗吾

（四）

眞龍齋貞水講演

でなひか之等の學生が漸く文明の教育を受け頭腦が妙に大きくなり過ぎたら最早日本の御世話にやなりませぬと云ひ出しはせまひか後世恐るゝ可し（完）

寄書

●過きたるは猶及はざるが如し（上）

二十四乘生投

京童諸と曰く朝鮮に過ぎたるもの三つあり伊藤公爵の統監と長谷川將の軍司令官と佐藤博士の大韓醫院長と

大日本憲法の編制者東洋の大政事家を以て自ら任ずるも大勳位公爵七十の老軀を提げて猶精力絶倫となる實に過ぎたるもの、隨一なり威風堂々幾萬の貔貅を滿洲の野に叱咤して唯其名を聞くも猶能く兒の泣を停むる當年の鬼將軍暴徒と稱する烏谷の草賊に對する是又實に過ぎたるもの、最たり天下の名手斯界の泰斗死せるを活し枯骨に肉つくるも敢て難しとせざる佐藤博士草根木皮の域を脫せざる未開半化の人種に隱れ是又過ぎたりと云ふべし京童の風評大に首肯するに足る今や長谷川將軍已に去り佐藤博士將に去らんとし伊藤統監亦去らんとするの時に當て將軍去つて暴徒今猶鎭定するに到らず將軍の威望よく宮中を壓するも其暴徒に及ぼす效果に甚だ微々たるものに似たり佐藤博士去らんとして既に院長を辭す大韓醫院は烏頭山上巍然として雲表に聳ゆ殊瓦の建物優に溫突の韓人を藪かに足ると雖も院內の整理一般醫術の普及果して能く自他を滿足せしめしか起死回生の妙手其德化の及ぶ處甚だ大ならざるを慨みとす

佐倉宗吾

（四）

眞龍齋貞水講演

●平山牧場（ごらん）の大發展

乳を飲むなら平山の乳は濃厚で脂肪に富む

飼養管理に週到ず

乳の定量定質の檢査は日日に怠らず

蒸滾消毒實行し

質は純良無害なり

愛顧諸君に報んと

益々敏捷に

正直にして勉強す

飲めよ平山牛乳を

京城大和町一丁目

電話一三二

●待合貸席　月の家

京城本五丁目用入番地

●移轉廣告

旣報罹災後小川勝平氏方に避難居候處本日左記の場所に移轉し開業準備中に付此段廣告候　敬具

移轉場所

京城旭町一丁目

歌舞伎座前

安東病院

安東貞一郎

二月九日　院長

●小田原名産漬物類

其他醬油

いかつを鹽辛

佃煮類

東京澤庵

卸小賣

萬賣物

明治町一丁目四ツ角

●西山商店

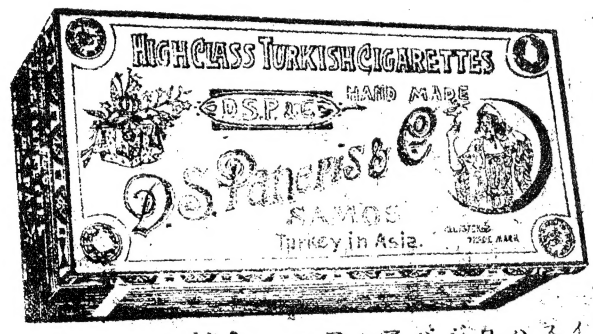
京仁麥酒販賣組合

京仁間に於ける大日本麥酒會社製品麥酒は當組合の一手輸入にして個人販賣店に於て無斷の輸入するを得ざる內規に有之候然る處近來一二新聞に捏造も甚敷無根の記事を掲載するあり是等は何人かの中傷に出でしもの、ご信ぜられ候

從而目下の貯藏品は純良佳味最も衛生に注意せし製品而已に候御懸念なく一層の御愛飲を賜り度奉希候

京仁麥酒販賣組合

●風味好良●



●土耳古最大賣製造所デーエス、パチリス會社

●質精選●トルコ煙草直輸入

インペリヤル　紙巻　金口　一十本入
スルタン　同　二十本入
ハノーム　同　廿五本入
ローヤル　同　一本入
ジヤーバン　同　百本入
パーサー　同
アリストカラ　同
ハイライフ　クロス　同
アマシース　紙巻
エキストラー　同
フツイン

新荷着

各種

右卸小賣致候

仁川港本町角

仁川代理店

穎原兄弟商會

京城本町四丁目角

デーエス

パチリス會社

出張所

●シガーレット・シャンピン・タバコ・キリンビール・洋酒・ブランデー・菓子・菓物カン詰類

洋酒食料品　米穀雜貨
洋煙草類

直輸入商

京城本町二丁目

本店電話二四八番

●上至

流行の新柄ゑり地帶あげ肩掛新調 其他種々
京城明治町一丁目
ゑり鐵商店

京城新報

移民問題

東拓の活用

從來帝國政府には移民問題に就て一定の方針なく所謂隨機應變主義也、北米に於て風向き惡しければ南米に移り、南米に於て排斥を受ければメキシコ加奈陀に向はんとする等只其日々々の風次第と云ふが如き觀あり、今や到る處に日本移民の排斥を受くるに至り漸く茲に覺醒して滿韓に集中の說を唱ふるに至れり、然れども之れ唯聲言するに止りて實際に之を斷ずるの施設なし、小村外相は移民問題に關し帝國議會の質問に答辨して曰く、日本移民を歡迎せざる所に强て之を送るに及ばず、殊に移民を分散するは帝國の利益にあらず故に帝國政府は滿韓に集中するの方針なり云々と、要するに此答辨は窮餘の遁辭なり、何となれば滿韓に於ける移住邦人の現狀及其政策に於て未だ其傾向なければなり、然り窮餘の遁辭なりと雖も政府にして此考ありとせば甚だ喜ぶべき事なりとす、余輩は既に七八年前に於て之を主張したりき、南北アメリカやアフリカに移民を送るは所謂棄民にして帝國の利益に非ず、大切なる人口を遠く海洋を超へて分散せしむるは策の得たるものに非ず、現在帝國の國力にては遠く太平洋を超へ或は印度洋を超へて殖民地を持つ能はざるなり、若し强て帝國より進步せる文明國に移民を送るとせば唯其國に貴重なる人口を吸集せらるゝに過ぎず、時に國家の權義として貧民を送るの有効なる場合なきに非ざるも眞に國家の利益たることと設し、惟ふに小村外相の答辯は米國に於ける排日問題を避る苦しき辨解なるも滿韓に移民を集中すると云ふことは將さに當を得たるものなり、然れども如何にして之を集中するかの方案に至りては更に定らざるもゝ如し、滿韓に於ける移民政策の現狀は如何、不可思議にも却て排斥の傾向を現はすことあるに非ずや、政府者は曰く、其集中の方法として東拓會社に補助金を與へて之を爲さしむ、之れ餘りに好適辨と云はざる可らず、諸外國に送る移民を纏めて滿韓に集中するに僅々三十萬圓の補助金を以て之を爲し得べしと思ふや、斯の如きは東拓會社に少許の補助を與るを名として議會を瞞過するの手段に過ぎざるか、之れ恰もポーツマス談判に於て償金の取れざる外交の拙を蔽はんが爲に撫順炭礦の非常に有利にして大寶庫の如く吹聡したると同一筆法に非ずして何ぞ、桂內閣の移民方針及統監府の方針が定らざるも帝國議會が如何なることを議決するとも帝國に於ける人口の增殖は事實なり、過剩の人口を他に移殖せざる可らざるは實際の問題なり、國力の足らざる爲に海外に於て我移民の排斥せらるも事實なり、さらば之を解決するには滿韓の外ある可らず、殊に韓半島は手近にして容易に行はるべし過剩の人口を韓國に移すことは最も急務の事たるなり、之を爲すに於ては政府者の言へるが如く東拓會社に當らしむるを便宜とす、然れども現在の如く僅々三十萬圓の補助を受くる外何等の便宜なき營利を主とする東拓會社にては到底此大任に當る能はざるなり、政府は宜しく尚一層の特典を東拓に與へ以て同社をして邦人移殖に付大に盡すところあらしめざるべからず。

桑港電報

▲排日案と宣言

加州商業會議所はカリホルニヤ州會の排日案を以て中央政府の權限を阻害するものとし國家に不忠の所爲なりと宣言せり

▲排日案の否決

加州下院は十日日本學童隔離案を再議し三十七に對する四十一にて同案を否決す右は大統領派に致命傷を與へしものなり(以上十日發東京經由)

東京電報

▲紀元節の祝典

紀元節宮中祝典の勅語に對し桂首相の答辭あり英國大使は國交の親厚を望ませらるゝ叡意に對し感激の奉答をなす

▲憲法紀念祝典

日比谷公園に開催されたる東京市の憲法紀念祝典は來會者非常にて市中は雜踏を極め各戶裝飾を施し花火揚り提灯行列あり歡聲溢る

▲兩院の憲法祝典

貴衆兩院の憲法祝典は兩議長の祝辭桂首相の式辭あり來會者數千に達せり

▲皇室令の發布

皇室令を以て登極禮、攝政令、立儲令、皇室成年式令公布さる(以上十一日發)

▲豫算委員總會

豫算委員總會は政友會案の通り通過せり(十日發)

雜報

●學部諸官制改正

本年度豫算增額の結果學部の官制中改正せらるゝものある事は既報の如くなるが愈々本日の官報を以て發布せられたり其の內容左の如し

一、學部本廳 教科書編纂及び檢定事務に從事せしむるため編輯官二人編輯補三人を新設する事

一、學部主事六人を增置する事

一、學部直轄學校及公立學校の教授は奏任に限りたるを判任にても相當の資格あるものは教授となす事

一、師範學校擴張の結果教授及び副教授人なりしを十四人に學監二人を五人に訓導及副訓導の六人を七人に又平壤日語學校教授及び副教授四人を六人に增員する事

●横斷航路運動

元山又は清津港と本邦敦賀の間に於る日本海直通の交航路の開始を希望し居れる事は既報の如くなるが愈々去る七日を以て鏡城會寧、清津三ヶ所邦人約五百餘名清津に會合し速成を期するの決議を遂げ東京の三浦代議士に向つて全權委任の電報を發し尚は大岡外一名の上京委員を東京に派し運動中なりとの事なるが三浦代議士は去る九日の議會に提出せし由なり

●又もや統監更迭說

伊藤統監退きて寺內陸相代はるべしとは豫ての噂なるが統監今回の歸朝に就て又たも同風說を繰返せり傳者は更らに曰く寺內にして後任を襲げば根本的に對韓策の一變を生ずべく同時に曾禰副統監も亦た其印綬を解くべし云々と山縣系が今日の所謂統監政治に慊たらざるは事實なるも如何にして伊公を敬排すべきか近來の觀物なりと万朝報は報せり

●無煙炭の輸送

德山海軍煉炭所に對する平壤無烟炭本年度の供給契約高は三万噸なりとの事なるが右無烟炭の輸送受負に就き世間兎角の評ある例の秋田某と森大倉組の手代として秋田某と同僚たりし林礦務所長との間に默契あるもの如く傳ふる者あれ共農商工部當局者は此際世人の思惑に顧み本年度の輸送契約は從來の指名入札を廢して公入札となすの事なれば何人と雖も有資格者は此際入札に加わることを得べしと云ふ因に無烟炭の採堀費が目下の如く一噸塊炭にて六圓粉炭にて四圓五十錢を要するは全く平壤礦務所の役員等が石炭採堀に關する智識を有せざるが爲なるを以て當局者は近々礦務所の組織を改め役員を入替るの方針なりと云ふ

●討伐行賞部隊

韓國暴徒鎭壓行賞に關する今回の行賞は期限を暴動の大半鎭壓せし昨年十月と定め今回の恩典に浴する部隊は左の如し

▲韓國駐箚軍司令部及び各部▲駐箚憲兵隊▲鎭海要塞砲兵隊▲第十三師團司令部及び各部▲步兵第二十五旅團司令部▲步兵第二十六旅團司令部▲步兵第五十一聯隊▲步兵第五十聯隊▲步兵第四十九聯隊▲步兵第五十二聯隊▲騎兵第十七聯隊▲野戰砲兵第十九聯隊▲工兵第十三大隊▲輜重兵第十三大隊▲步兵第十二旅團司令部▲步兵第四十七聯隊▲步兵第十四聯隊▲步兵第二十七聯隊(第七師團)▲步兵第四十五聯隊(第六師團)▲近衞騎兵二箇中隊

●帝室債務審査會

昨日午後一時より度支部樓上に帝室債務審査委員會を開き荒井會長以下各委員列席し帝室債務に關する審議をせり

●北韓文川郡飢饉

咸鏡南道文川郡龜山社は昨秋大水害ありたる爲め目下大飢饉となり人民の困窮實に名狀すべからざる有樣にて現に飢餓に迫り居る者一千五百四十九人他に移住したるもの七百三十一人飢餓に迫る見込の者二千四百六十五人の多數なりとされば其筋に於ては之れが救助に着手すべき筈なるが飢饉に迫り居る者のみの救助費一人一日粟三合として一ヶ月約一千六百三十圓なりと云ふ

●横斷航路補助案

別項日本海横斷航路の開始に就ては經費として金額約六萬六千圓を要し更に收入の豫想としては極めて手控へたる調査にて約四萬圓との見積なるを以て即ち不足額たる二萬六千圓の補塡策としては日韓兩國政府に對し一定の條件を付し補助を仰ぐべく元山商業會議所に於ては五日右の請願書を當局に提出する運びに至りしと云ふ

●暴徒討伐行賞費

陸軍當局者は九日豫算第四分科會に於いて韓國事件行賞費の內容を說明して曰く今回韓國暴徒討伐に從事せる軍隊中行賞を爲すべき人員は將官十一名、上長官百十三名、士官九百六名、准士官、下士千九百四十六名兵卒一萬八千九百七十八人雇人五十名合計二萬二千四百四十五名にして之に要する經費は行賞費金百九十八萬百七十一圓、勳章製造費七萬餘圓其他雜費を合せて合計二百万圓を四十一年度追加豫算として請求せし次第なりと云々

謹告

東洋拓殖株式會社は既に看板を掲げ將さに營業を開始せんとす致居候此時に於て世人の同會社に對する多種多樣なる希望及び論評を紹介するは啻に有益なるのみならず同時に興味有ることゝ被信候に付本紙愛讀の諸君は此際同社に對する希望及び論評等を續々御投稿被下本紙をして之を連日掲載するの光榮を有せしめられ度候

尚宇佐川總裁以下同社重なる人々の人物評も歡迎致候、御投稿は記名にても匿名にても宜敷候

明治四十二年二月

京城新報社

●駐韓騎兵引揚期

先年東宮殿下韓國行啓の際護衛兵として差遣せられ其後當地に於て暴徒鎭壓の任務に服し居れる近衞師團所屬騎兵第十二聯隊片野少佐の率ゆる一隊は愈々今回の韓皇巡幸終了後引揚ぐるに決したるも尚各地方の狀況に依り全隊復歸は四月頃なるべしと云ふ

●閔宮相の渡日

閔宮相の一行は本日京釜線にて渡日すと云ふ尚女官は共に渡日の筈にて韓太子の問安を爲すと同時に外國皇族女賓のありたる場合に於ける接待振りを先進國に習ふべしとの事なり

●統監邸の晩餐會

曾禰副統監は一昨日午後六時より統監邸に紀元節祝賀晩餐會を開催したるが來會者は大久保軍司令官、宇佐川拓殖總裁、石塚長官及び各參與官其の他文武官五十二名九時散會せり

●東拓總裁の會見

拓殖會社總裁宇佐川中將は昨朝午前十時吉原、閔の兩副總裁井上、林兩理事竝秘書役長、韓相龍等の重役を從へ度支部に荒井次官、鈴木局長等を訪問し事業に關する會見を爲し土地引渡に就ての方法等協議の上二時過退出したりと

●面長職制の發布

面長職制に就いては曩きにその詳細を報道したる處なるが愈々近日之れが職制即ち面長を判任官とし且つ之れに一定の俸給を給與する旨の規定を發布し地方事務の刷新を圖る筈なりと

●貯金通帳の發行

這般統監府通信管理局に於ては韓國人に對し郵便貯金奬勵の爲め特に韓文貯金通帳を發行せり該通帳は韓文を以て貯金預拂に關する要項を掲記し表紙は「喜喜」の文字を以て地模樣とし之れに貨幣を充滿せる財嚢を畫き其締紐の結方は李花章に形取たるものなりと云ふ而して右の外は普通通帳と異なりたる所なしと云ふ又右通帳發行と同時に韓文に譯刷せる郵便貯金指路なる小冊子を管內各郵便局所を始め韓國官衙及主なる個所に配付したる由次に該貯金通帳は專ら韓國人の利便を計る趣旨に出でたるものにして通帳徵號に特の字を冠付し韓國內地に限り行使するものにして日本內地通信官署に於ては之れに依り預拂等一切の取扱を爲さゞる由

●教員令撰定試驗

學部は官公立普通學校教員には師範學校卒業生を任命し尚教員たる資格を有せるものには無試驗檢定を以て許狀を與へて任命せるか且尚教員の缺乏を生せるを以て今回檢定試驗をなす事となり三月九日より十三日迄漢城師範學校に於て施行する旨昨日の官報を以て告示せり因みに願書提出期限は本月末日なりと

●棉花栽培所擴張

農商工部は陸地棉の栽培奬勵の目的を以て曩に木浦に棉花栽培所を設け珍島、南平、伏巖、右水營、靈巖、光州、全州、大邱、永同、燕岐、京城東大門外の各地に棉採種圃を置き陸地棉の模範栽培其の種子の配付等の事務を執らしめ居れるが栽培奬勵の結果は昨年に於て二百町步以上に達し尚本年は其の倍額に達する狀況にて其の事務繁多を加へたるを以て今回專任書記二名を增員する事となり昨日官報を以て發布せられたり因みに從來は所長佐藤技師以下日韓人技手二十二名書記一名なりしなり

●種苗場の擴張

農商工部は本年義州、海州、全州、光州、鏡城の五箇所に種苗場を新設する事は既報の如くなるが愈々昨日の官報を以て從來專任技手四人なりしを二十一人に增員の旨官制の改正を發布せり

●內相署理の登廳

宋內相の不在中內部大臣署理を命ぜられたる高法相は昨日內部に出廳事務を執れり

●格鬪彈劾書却下

去る十日大韓協會より李總理大臣に提出したる宋魚格鬪事件の彈劾書は十一日付にて李總理大臣より趙英能を大韓協會に遣はし彈劾書に記載するが如きは絕對に無根なるを以て之れを却下する旨通達したるに同協會にては事實無きものならば國家の爲めに實に賀すべし然れども無かるべき事實にして之れ有りたるは國家の爲め痛歎の至りに堪ゑずと答辨して引き下りたりと云ふ

●米大學教授來韓

米國シカゴ大學教授チャンバレーン氏は本春早々東洋視察の爲め日本を經て韓國より陸路滿洲支那印度を巡視する旨其の筋へ通知ありたりと

●吉原副總裁入京

既報の如く吉原拓副總裁は十日午後八時二十分南大門着の列車にて入京巴城館に投宿したり

●實業同志會總會

仁川實業同志會にては本日午後一時より仁川日本人商業會議所樓上に於いて總會を開き決算報告の件役員改選の件、會務發展の件等に就き協議する筈なりと云ふ

●民會議長の招宴

仁川民會議長田中佐七郎氏は本日午後六時より一富士樓に富田民長以下仁川有力者數十名を招き晩餐會を開く筈なりと云ふ

●隆熙列車と煎茶

今回鐵道管理局は隆熙列車の一二等客車に限り旅客接待用として茶器の設備をなし隨時旅客の要求により煎茶を供すべしと又た平壤、定州、義州の各驛のプラットホームに飲用湯を備へ一般旅客の飲用に供する筈なりと

●師團長の北韓行

西島師團長は近々北韓へ向け出發の筈なるが其の用向は師團長會議に提出する材料蒐集の爲めなり

●小川事務官出張

隆熙丸引繼ぎのため釜山に出張したる小川農商工部事務官は其の引繼を了し釜山汽船會社及び木浦なる竹內回漕店の經營せる沿岸航路視察のため出張し二十日頃歸朝すへし

●本日の集會

●南山本願寺別院 同院にては本日午后七時より說教あり

●龍山本願寺說教 同本願寺にては例年の通り本夕より十六日の正午迄宗祖祭典を執行し其の間毎日朝八時午後一時夜七時よりの三回說教あり

公人私人

▲大迫中將 岩田少佐を從へ一昨日平壤に出發

▲小原省之助(東京稅務監督局技師) 一昨日入京旭旅館

▲飯田章(京畿道警察部長) 一昨日水原へ出張

▲今川唯一(統監府營林廠事務官) 一昨日入京天眞樓

▲林文太郎(小塚礦業所長) 一昨日釜山へ出發

▲平岡大佐(遼陽聯隊長) 昨日仁川より大連に向ひ歸任せり

●近事片々

▲閔宮相渡日する[illegible]擬するとの說あり且[illegible]

▲宋內相渡日して[illegible]と云ふ是も何だか[illegible]

▲宋內相不遠辭任[illegible]るべしとの說は漸次[illegible]

▲朴齊純は宋の機[illegible]の所あり完用と齊純[illegible]

▲宮相不在のとき[illegible]例となり居りたり宮[illegible]

▲宋氏渡日して[illegible]になれるか斯くては[illegible]

▲伊公歸東して對[illegible]据置か失れとも曾禰[illegible]

▲風說には近々何[illegible]の事なるが果して局[illegible]

▲若し局面展開す[illegible]らるべきや天機容易[illegible]

▲天機は洩れても[illegible]の醒むる機の英斷あ[illegible]

▲併し此等は單に[illegible]りて伊公の認諾なく[illegible]

▲倘又官近々渡日[illegible]く所なるが其歸東に[illegible]

▲宋氏東上して李[illegible]の說あり果して左る[illegible]

▲一時は東京に於[illegible]たる李容九も今や[illegible]

▲付燒刃は剝げ易[illegible]の近狀は將さに之を[illegible]

▲後藤遞相議會に[illegible]頗る衰ふ世の毀譽褒[illegible]

▲昨者豪傑今者小[illegible]中なる救世の人物[illegible]

▲政友會の空元氣[illegible]答也幹部は挾くに桂[illegible]

▲陣笠連は之を[illegible]も可笑し其實渠等は[illegible]

▲進步黨連は後藤[illegible]護する所あらんと[illegible]

▲逆境に好で奔る[illegible]辭腹の底では政權に[illegible]

▲米國排日運の[illegible]にも日本を貧弱呼[illegible]

(日刊)(月曜及祭日翌日休刊) 明治四十二年二月十三日 (土曜日) 第三百三十號 京城新報 第三百三十號

●南部署の大捕物(二)

▲官印及官文書僞造

▲韓人に變裝す▲三人の共謀▲悉く捕縛

▲刑事の注目　本件は頗る複雜なる事件なるが今是れが檢擧に至れる次第を聞くに倉吉松は表面古物商を營み居れるも多く正業を努めず曖昧なる店構へをなし已れは常に外出し時に身分不相應な扮裝を爲して花柳の巷林に出入するにより敏くも彼が行爲に不審を抱き部署の長野

工藤の兩刑事が捜査に着手したるは昨年十月の頃なりき、爾來兩刑事は晝夜を分たず專心彼れが擧動に注意中昨年十二月廿八日某所にて彼れの手より出でたる贓品二點を發見したるも確固たる證據なければ依然類ある秘密に捜査繼續中本年一月八日の夜一名の韓人服を着したる怪しの男

同家に來つて宿泊したり

▲主犯を捕ふ　韓裝せる男の宿泊したるを目擊したる兩刑事は猶豫も與へず吉松方に踏込み玆に兩人を南部署に引致して取調たるに此男こそ本事件の主犯

石田米藏にして彼れは鄕里通走後大連に渡り其後仁川に逆戻りして當地に流れ込み居たる處二月廿九日再び京城に歸り本町七丁目の古物商仲田政次郎方に同居したり

▲官文書僞造　最近南山町一丁目なる憲兵隊家屋が費沸ひとなりたるが是を聞いたる米藏は同家屋の賣下は一個七圓五十錢なるを以て之を種に一儲けせんと思ひ本年一月七日南大門通の某韓人印刷業者に金五十錢を投じて陸軍經理部と印したる四角の印判を調製せしめ賣渡證及び領收證樣のものを作つて之れに押捺し已れは北村寅次と僞稱して同家の賣手を探す內同家は既に本町七丁目古物商小管平三郎方に建物なかりしを爲め右一棟を購ひたるのみにて鎭火したるが其の原因はカンテラ點火用の燐寸の取扱ひ方宜しきを得ざりしに因るものなりと云ふ

原州地方へ至り居りしに昨年十二月廿九日再び京城に歸り本町七丁目の古物商仲田政次郎方に同居したり

憲兵隊家屋が費沸ひとなりたるが是を聞いたる米藏は同家屋の賣下は一個七圓五十錢なるを以て之を種に一儲けせんと思ひ本年一月七日南大門通の某韓人印刷業者に金五十錢を投じて陸軍經理部と印したる四角の印判を調製せしめ賣渡證及び領收證樣のものを作つて之れに押捺し已れは北村寅次と僞稱して同家の賣手を探す

名の古物商人も襲はり居たりと聞き及びたり（終り）

●仁川驛構內の失火

▲バラック一棟燒失

▲損害僅かに五十圓

一昨朝午前一時四十分と云ふに仁川警察署の警鐘亂打せられたるより市民は疑心暗鬼を破られ去破火事よと現場に馳付たるが發火の場所は仁川停車場內驛夫の溜所にて間口三間奥行二間半のバラックなりしが附近に建物なかりしを爲め右一棟を燒きたるのみにて鎭火したるが其の原因はカンテラ點火用の燐寸の取扱ひ方宜しきを得ざりしに因るものなりと云ふ

●綺絃世都　魚遊痴史

うねび山風靜かに吹て
御旗ひら〳〵紀元節
○
のぼる朝日の豐蘆原は
他邦に瑞穗の國の榮
○
やたの鏡の曇ぬ御代は
二千年來變りやせぬ
○
大和島根に礎堅固たく
築きあげたる神の國
○
五年以前の今月今日を
追想ひ出せば肉躍る
○
忘れられない二十年昔
憲法發布の此の佳節
○
今日は一際軒端の梅も
香りますぞへ旗風に

貸金の擔當に寢具

▲病人の著たる物を剝ぐ

八苦の一つ苦みなりしとは誠に

綺麗　杯には之を着用したりとは飽迄洗張つて已れの着料となし元旦の

名の古物商人も襲はり居たりと聞き及びたり（終り）

●仁川驛構內の失火

▲バラック一棟燒失

▲損害僅かに五十圓

一昨朝午前一時四十分と云ふに仁川警察署の警鐘亂打せられたるより市民は疑心暗鬼を破られ去破火事よと現場に馳付たるが發火の場所は仁川停車場內驛夫の溜所にて間口三間奥行二間半のバラックなりしが附近に建物なかりしを爲め右一棟を燒きたるのみにて鎭火したるが其の原因はカンテラ點火用の燐寸の取扱ひ方宜しきを得ざりしに因るものなりと云ふ

●泥醉者說諭さる

岡山縣阿倉村當時龍山山町居住大工職眞鍋貞次（三七）は一昨十一日午前〇時三十分頃本町三丁目巡査派出所前通路に於て放歌し巡査の制止を肯かざるより南部署に引致せられたるが結果泥醉の上と判り嚴く將來を戒められ放還せられたり

●天然痘患者の發生

京城大和町二丁目今村安之助方下女高橋レイ（二二）は二月九日天然痘に罹りたる旨屆出たりと因に同病目下續々發生の兆あれは各自に於て厚く注意すべきなりと當局者は語れり

●新町たより

不景氣に不景氣を重ね居たる新町も近來は非常に色めき渡りて樣主は元より女郎仲居連迄大恐慌至極とは先づ〳〵れ出度事に候就而は廓雀例に依而例の如く廓內の事共相囀り粋樣方の誤參考に可供候僧而▲山遊樓の八島拍子は登樓客をしてピリツとせしむるの噂さ有之候得共無粋の雀には何の事やら薩張り相分り不申候▲京城樓の茶羅子拍子はツイ先日も至極滑稽或好ちやんより反物一反頂戴して非常に悅び居るとは左もあるべき事と序に申上候、茶羅子姐さんとやらは平素至つて高振る氣味あるも物貰ふとうは得もすれば愛嬌を振り蒔くとは矢張當世の人間に有之候とは振られ男の記なるが是れに引き換へ同樓の重なる役割は左の如し

片岡中將、川島慶子（二輪）、川島武夫（西）、加藤夫人（池田）、山本兵造（甲東）山本愛子（照子）

等にして一同大車輪此の大勉強觀て居てるへ骨の折れる稼身の入ることなれは每夜ともの大入なり

▲永樂亭　は例の如く赤間倭吾樓等の改良講談に妻吉の新內梅笑大之助の義太夫連七面相等にて相替らず相かわりまして御機嫌を伺ひますことして連夜の好況小屋も破れん計りにて同座のもの一同ニコ〳〵ものなりとは芽出度し

●貸金の擔當に寢具

▲病人の著たる物を剝ぐ

八苦の一つ苦みなりしとは誠に

右二月十一日ヲ以テ解雇ス

京城本町一丁目八十六番戶
民團役所前
岡田代書事務所
仲介事務所

材木大發賣

幣店にて各項好品材木を俱備し廉價放賣仕候其種類は左の如し

松丸太　大中小

同角材　各種

同板物　各種

竹東材木店

右物品は多數有之候間所用の御方は御購買被下度候
京城水樂町二丁目赤間通
白

鴨綠江特種木材尤州セメント取次販賣

建築業　柴田芝六

京城旭町三丁目
電話五六八番

廣告

電話開通　七〇五番

金子專一
木田金市

●天氣豫報（二月十二日午後六時）（至十三日午後六時）

北西の風晴
最高溫度（華氏）三六、〇
最低溫度（華氏）一七、〇

十日　本日午前六時韓國氣象概況

溫度降る高氣壓は黃海にあり北又西の風吹き南西晴凡他は晴天なり

廣告

岐阜縣人會廣告

今回東洋拓殖會社理事井上孝哉氏ノ歡迎會ヲ當ヰ本月十四日左記ノ場所ニ於テ第三回例會ヲ開催致候間御出席相成度候尙ホ準備ノ都合モ有之候ニ付御出席ノ有無御一報相煩シ度候

京城蓬萊町一丁目京城日本人商業會議所內
二月十四日午後二時
一會場
一時刻
金三圓（當日御持參ノ事）
一會費
本町四丁目林呉服店內
四二年二月十一日　岐阜縣人會事務所

購買廣告

一磨擦精米　四百八十石
但明治四十二年三月廿日釜山海岸に於て受授

札保證金見積格價百分ノ五以上（圓位未滿切上）入札者は二ケ年以內引續き其業に從事する旨證明ある者に限る
右購買す入札希望者は本月廿六日迄の執務時間內に在龍山鎭國駐劄陸軍倉庫に就き入札心得書契約書案及標本等熟覽の上二月廿七日午前十時限り當倉庫に入札すべし即時開札す
但書留郵便を以て入札するも妨なし
此契約は韓國駐劄陸軍倉庫長土屋善藏擔任す

明治四十二年二月十三日

韓國駐劄陸軍倉庫

精白米販賣所

京城南大門通り三丁目
電話第十番

唐商店

主　唐雅次郎

豐榮精米所

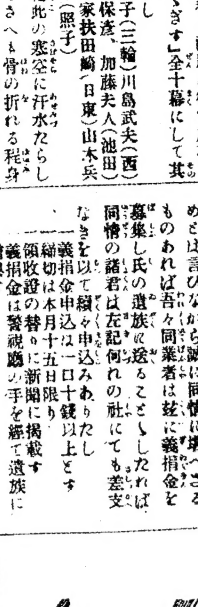
京城南大門外
御成町裏通

今般左記の處に於て磨擦精白米業開始仕候に就ては特に原料を精撰致し價格に於ても可及的廉價販賣仕候間多少に不拘御用命被成下度此段奉願上候　敬白

精良石油賣出廣告

旗票石油は

光力強度鮮明なり
容器美麗堅固なり
容量充滿なり
無色透明なり
臭氣極少なり



各位愈々御繁榮大慶至極に奉存候當社の出張所を當國に設け旗票と稱する最上等石油を輸入し精々廉價に販賣致し候間御試の上精々御請求の程偏に幸願候　敬白

ライジングサン石油株式會社

特約販賣所
仁川本町四丁目
仁川海岸通二丁目
釜山本町二丁目
京城本町三丁目

韓國出張所

仁川英油組合

釜山英油組合

京城英油組合

米穀石炭薪炭商用達

永樂町二町目

今福商會

開城西部同出張所
京城旭町一丁目同所

本炭薪炭着

本品は弊店產地に於て永年經驗の結果當京城に於て販賣部を設け卸小賣共極安價を以て賣却可仕殊に諸官衙納品等澤山御入用の節は特に御勉強可仕候間多少に不拘御注文被下度奉願候

諸官衙御用達

芳村伊三郎

●義捐金募集

今回警視廳巡查山本雅夫氏が兇賊の爲め非業の死を遂げられたるは職務の爲めとは言ひながら誠に同情に堪へざるものあれば吾々同業者は玆に義捐金を募集し氏の遺族に送ることしたれば同情の諸君は左記何れの社にても差支なきを以て續々申込ありたし

一義捐金申込は一口十錢以上とす
一締切は本月十五日限り
一領收證の替りに新聞に掲載
義捐金は警視廳の手を經て遺族に贈與す

京城日報社
大韓日報社
朝鮮新聞社
京城新報社

故山本部吊慰金義捐者
警視廳
通計三十八圓二十錢也

女優　平野照子

●龍山造船所の荒廢さ

▲龍山造船所の荒廢さんとやら今度停車場北西の風晴

●貸金の擔當に寢具

▲病人の著たる物を剝ぐ

八苦の一つ苦みなりしとは誠に

●本年韓海警備艦

米穀石炭薪炭商用達

永樂町二町目

今福商會

開城西部同出張所
京城旭町一丁目同所

諸官衙御用達

芳村伊三郎

●義捐金募集

今回警視廳巡查山本雅夫氏が兇賊の爲め非業の死を遂げられたるは職務の爲めとは言ひながら誠に同情に堪へざるものあれば吾々同業者は玆に義捐金を募集し氏の遺族に送ることしたれば同情の諸君は左記何れの社にても差支なきを以て續々申込ありたし

一義捐金申込は一口十錢以上とす
一締切は本月十五日限り
一領收證の替りに新聞に掲載
義捐金は警視廳の手を經て遺族に贈與す

京城日報社
大韓日報社
朝鮮新聞社
京城新報社

故山本部吊慰金義捐者
警視廳
通計三十八圓二十錢也

女優　平野照子

●龍山造船所の荒廢さ

▲龍山造船所の荒廢さんとやら今度停車場北西の風晴

●本年韓海警備艦

特許新發明燃料 無煙煉炭

●特色 火付善く火力耐久價格低廉
●用途 瀛、鐵、暖爐、竈用に適す

●一手販賣 周防德山海軍省煉炭所東隣
谷口無煙煉炭工場
京城特約店 京城領事館通 電話六〇三番 巳商會
韓國一手販賣 京城太平町二丁目 神田組

▲無料紹介欄▼

人事部

求事業家 確實なる事業にて年十百圓以上の純益あり金五百圓以上出資し得る人を求む 旭町一の六十 京仁商會（一六三）

求妻 知人年三十五歳品行方正身体健全月收百圓餘三十才以下の普通教育ある婦人を望む 旭町一の六十 川……（一六七）

韓語速成教授 本町六丁目六五韓語速成講習所（一六五）

一十九歳等小學校及補習夜學卒業如何なる仕事にても不苦成だけ給料の多きを望む 姓名在社（一六七）

被雇度 法律事務に心得あり年齡二十三歳 履歷書在……

簿記に心得あり會社官廳を望む年……履歷在社

物理學校及中學校卒業の者數學物理日語……師に被雇度地方行にても宜敷俸給不論 姓名在社（一七三）

物件部

貸家 龍山停車場前十五間道路新築貸家二棟三間四間瓦葺二階家疊建具一切付用水の便あり龍山停車場前 電話四九島田（一五三）

貸家 龍山漢江通り三丁目十五間道路一等場所にて間口三間總二階 京城明治町二丁目 え……德（一五〇）

商店 向貸家但平家造作付間口三間店土間五坪六疊一室裏空地十五坪家賃二十三圓 永樂町二赤門前 岡（一五六）

土地 南山町二丁目南山麓眺望絕佳約三百坪御貸又は賣却何れ共御相談に應ず 永樂町二丁目 岡内（一五七）

測量用「トランシツト」脚附一臺一十二磅輕便レール四十七チャイン右賣却したし御入用の方は下名へ 南山町一 澤田館 小谷（一五八）

瓦葺二階建新築家屋上六疊三疊下三疊六疊敷温突付外押入れ所客間あり疊建具一切完備床及玄關付紳士に向適當なり 南山町一丁目南島三吉電話八三五（一五九）

貸間 二階六疊二間床間押入付 本町五 月の家（一六〇）

貸間 至急貸したし 旭町一の六十 京仁商會（一六一）

雜貨 見切品見世仕舞品及諸道具其他不用品何でも買入ます 旭町一丁目 旭町競賣所（一六二）

賣家 大和町三丁目遊廓裏道川端地坪約五十坪瓦葺平家造作付西軒建長家井戸付屋敷賣却致度 赤門 岡（一六八）

貸間 旭町便利の場所に賄付上等貸間あり高等官亦會社員向御希望の方は電話六五九番に御紹介被下度候（一六九）

貸家 若草町一、温突一間疊敷二間日本流押入付外に炊事場玄關付家賃十三圓半 若草町一ノ一二九 矢島（一七二）

貸家 若草町一、温突二間疊敷二間日本流押入付外に炊事場玄關家賃十三圓 若草町一ノ一二九 矢島（一七三）

旭町一丁目山の手にて風景絕佳の土地建物付にて讓り度し 姓名在社（一七五）

家庭用ミシン裁縫出張親しく教授致度御習希望の御方は御一報被下度候 南山町一丁目澤田館内 山本（一七六）

島致院近傍にて田畑二十七町歩納家二棟農具各種小作又は譲渡しの相談に應ず 姓名在社（一七七）

廣告

紹介……

商標 S 元祖
日本への土產としてよい菓子
人蔘煉製飴
滋養菓子 朝鮮名產 定價 大函七十五錢 中函五十五錢 小函四十五錢
京城 鳳炮堂
發賣元 京城 龜屋商店 同 松屋商店 同 龜屋支店 同 大西組 同 大和軒 同 貞島寒水堂 仁川 類原商會 同 井上和商店 平壤 龜屋支店 安東縣 龜屋支店 水原 中島商店
この商標なきものはにせもの

▲轉宅荷物運搬（京龍間建築土木材料其他諸貨物の運搬及び人夫請負）
今般右の營業を開始仕候に付ては貨物の多少又は土地の遠近に拘はらず御報知次第直ちに店員を派出して御用命に應じ可申尚は弊店は責任を重んじ万一御委托物に對し店員の不注意より損害を加へ候節は弊店に於て其賠償の責に任じ決して御損失は相掛申間敷候間續々御用被仰付度此段謹告候也
京城南大門通り二丁目二十番戸三浦商店向側
有田運送店 店主 有田豊太郎

大 介 萬
特約販賣自製
漬物 味噌 醬油 製造元
和洋酒、⑦精酢、穀物麵類銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、壚辛各種特約販賣
尚御望に依り商品切手調進仕候
京城本町五丁目
大上商店
（電話二五一番）

轉 謹告
嚴寒の候各位樣益々御清榮奉敬賀候弊店今回都合に依り左記の所に移轉し從來兼業の雜貨部を廢し綿布類一式御賣に專心全力を盡し大阪支店に輸出部を設置し織物税は之れを省き非常の廉價を以て廣く各位の御高庇に添はんことを期し候間何卒新進の勉勵御試買旁々多少に不拘御用命の程伏而奉願上候尚は敬白追て遠方書狀にて御注文の際大凡見積り金を送付の方は荷物送付の運賃は弊店負擔可致に付精々御注文奉所上候
京城旭町一丁目百十八番地（日の出湯より七軒目上る）
大伴京城支店

株式會社 第一銀行韓國總支店
本店 東京市日本橋區兜町
支店 大阪、京都、神戶、横濱、名古屋、四日市
出張所 伏見、釜山、京城、仁川、開城、群山、木浦、馬山、平壤
韓國出張所 大邱、元山、鎮南浦、城津、成興
清國安東縣出張所
電話番號 長第三三一番 國庫部、發行部、營業課、當直用 第三三二番 國庫部、營業課用 第六三三番 支配人、調査部、文書課用 第三三二三番 用度係、分析所用 臨時建築部用
右の外內外各地重要なる場所には爲替取引先あり營業事務に關する御用向は當店營業課長に御相談被下度候

▲清潔の下宿▼
客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戶横小路（元花屋跡）
▲懇切の下宿▼ かめ屋

文宮病血之道藥 CHUJOTO PREPARED BY TSUMURA 中將湯
十年の血の道
三週間に全治す
子宮病 下腹腰足引つり痛み下ひ又は寸白血赤血帶下を流し顏色蒼白き人
血の道（ヒステリー）症にて氣鬱ぎ癇高ぶり夜眠られず、些の事を氣にかけ、こんき薄く、息切れし動氣強き人
逆上頭痛 目暈を起し耳なりひへ肩首筋こり、腰足冷
月經不順 又は滯り、年頃になりて月經なく又腹に塊出來、血ぶとり、月經前後に下腹痛み其外月經不順より起る諸症
產前 何となく常ならざる人或は流產し易き人又は難產等の癖ある人は持藥として服用し置けば、月滿て安產す
產後 古血の滯り或は日立惡しく、手足の水腫又はしびれ其他、子宮病血の道より起る諸病に種々の藥を用ひて其効なき人は……中將湯を試よ
定價 五週間分貳圓五拾錢 三週間分壹圓六拾錢 二週間分壹圓拾錢 一週間分六拾錢 四日分卅五錢 一日分拾錢
●中將湯は各藥店にあり無くば本舖へ●本舖へ注文の御方は病人容體詳しく
本店 東京日本橋區通四町目 支店 大阪大寶寺町堺筋南入 東京 本舖 津村順天堂

西洋料理 東京高輪亭 會席料理 井筒……

一ヶ月八圓の下宿
黄金町 統明館（明治町突當り）

營業科目 活版活字鑄造 石版印刷 木版彫刻 コロタイプ版 寫眞版 銅版 亞鉛版 製本裝訂
今般日韓圖書印刷株式會社を日韓印刷株式會社と改稱致し候間倍舊の御愛顧を希ふ
日韓印刷株式會社
本社 京城明治町三丁目 電話（三二三番）
東京出張所 東京京橋區南鍋町一ノ十 電話新橋（二九六七番）

●土耳古金口莨直輸入●
G D S
イ ン ベ リ ヤ ル
·GDSIERLIS & SONS·
SAMOS (TURKEY)
ジーデーシエリス會社
出張所 明治町一丁目 エムジーシエリス
●韓國特約販賣店●
京城黃金町 井出商店 電話一九〇番
釜山本町 内山米太郎 電話一〇七番
平壤大和町 佐藤商店

免許 催眠施術
●移轉廣告
（注意）無催眠治療藥を用ひず催眠術を施さず輕きは一回重きも數回の治療にて數年の固疾を全治す 無催眠治療に適する諸症左の如し
子宮病 ヒステリー 眩暈 胃病 月經不順 氣鬱 便秘 齒痛
京城若草町一丁目八十七番戶ノ七
（若草町一丁目藤田雜貨店東へ入ル二軒目門內櫻井町櫻井湯西へ入ル第二養生醫院隣）
弘濟療院

明治廿年創立資本金一千萬圓
東京火災保險株式會社
日本國火災保險業の嚆矢
代辨店 山口吳服店
事務所 京城本町二の三 電話九番

青々園
風味趣味實質の三者を兼備す 正銘宇治茶京都の茶器 故に尤も進物用に適當なり
京城本町四丁目 茶及茶器商 青々園茶舖

統監府御用 諸官衙人力車 荷物荷造及運搬
營業本店 京城曙町（電話七三番） 同本町三丁目（電話四〇番）
伊藤組

●寒氣と牛乳 ●牛乳と消毒
韓國畜產株式會社 南大門外（電話八八番）

純洋種 牛乳
京城南大門外 南井牧場

仁川海岸通 郡回漕會社 電話三十番
日本郵船株式會社
瀛船仁川出帆廣告
貨物及船客取扱店
釜山經由門司行 二月十二日後三時出帆
高砂丸 二月十六日後一時
大連、大沽行
大連、大沽行 三月二日前五時出帆
鎮南浦經由大連行 三月四日正午出帆
釜山出帆、元山、清津、浦鹽行 上川丸 二月二十四日

發行兼編輯人 秋山三郎
印刷人 高木……
發行所 京城……京城新報社